

2023

2/1

February
No.406

市報やまぐち



特集	安心して子育てできるまちへ	2
特集	長門峡～国名勝指定 100 周年特集～	4
■	市政トピックス	6
■	県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	7
■	新型コロナワクチン接種の証明書について	8

出産・子育て 応援給付金

すべての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備するため、妊娠期から子育て家庭に寄り添い、必要な支援につなぐ伴走型相談支援と、出産、育児に係る負担軽減を図る経済的支援（出産・子育て応援給付金）を一体的に実施します。

■ **給付額** 妊娠届出時…妊婦1人あたり5万円、出生届出後…児童1人あたり5万円

■ **必要書類** 本人確認書類（運転免許証・マイナンバーカード等）の写し、申請者名義の通帳やキャッシュカードの写し

対象者	給付額	支給の要件	申請方法	申請先
(1) 令和4年4月～12月までに出生した児童の養育者	妊婦1人あたり5万円・児童1人あたり5万円を一括給付	アンケート回答	1月下旬に対象世帯へ申請書とアンケートを送付します。同封の返信用封筒にて申請書・アンケートを返送してください。	こども未来課 ☎083-934-2797
(2) 令和4年4月～12月までに妊娠届を届け出た妊婦	妊婦1人あたり5万円			
(3) 令和5年1月以降に妊娠届を届け出た妊婦	妊婦1人あたり5万円	妊娠届出時の保健師等との面談・アンケート回答	保健師等との面談時に、アンケート回答の上、申請書を記入・提出してください。	子育て保健課 ☎083-921-7085
(4) 令和5年1月以降に出生し、出生届を届け出た児童の養育者	児童1人あたり5万円	出生届出以降、生後4カ月までに行う「こんにちは赤ちゃん事業（訪問）」等で、保健師等との面談・アンケート回答	※（4）の対象については、「赤ちゃん誕生はがき」受理後、保健師等から面談（訪問）日の調整の連絡をします。	



安心して子育てできるまちへ

本市では、妊娠期から出産、子育て期まで切れ目なくサポートする体制を整えており、「山口で出産してよかった」「山口なら安心して子育てができる」と思ってもらえるよう、子ども家庭総合支援拠点（やまぐち母子健康サポートセンター、やまぐち子育て福祉総合センター、家庭児童相談室）を中心に、関係機関が協力して、全力で子育て家庭を応援しています。このページでは、こうした支援の最近の取り組みをご紹介します。

やまぐち親子♡子育てアプリ やまここ by 母子モ

やる事が多くて大忙しの子育てを少しでも楽にする便利な機能が盛りだくさん。簡単・便利な機能で、妊娠中から子育て期までサポートします。
☎ 子育て保健課 ☎ 083-921-7085



アプリのダウンロードは下の二次元コードから

利用は無料！（通信料は除く）

12カ国語対応



オンライン相談

保健師・助産師・管理栄養士に、出産や子育てに関する相談ができます。



オンライン予約

育児講座などの申し込みが24時間いつでもウェブ予約できます。



地域情報の検索

小児科・産婦人科や、保育所・幼稚園、子育て支援拠点の情報などを簡単に検索。地図やリストで確認できます。



予防接種スケジュール自動作成

接種スケジュールを自動作成し、予定日が近づくと通知でお知らせします。



子育て支援情報の配信

地域のイベント情報や、育児講座・妊婦向け講座等の案内、乳幼児健診の案内など、子育て中の方にぴったりの情報がタイムリーに届きます。



母子健康手帳のサポート

妊婦健診や出産の記録・乳幼児健診など、紙の母子健康手帳の内容を入力・保存できます。子どもの身長・体重をグラフ化でき、写真の保存も可能です。



家族で情報共有

寝返りやはいはいなど子どもの「できたよ」の写真やコメントを記録できます。家族で共有できるので、離れて暮らす祖父母にも成長を見てもらえます。

子育て家庭の支援体制

悩みや不安に寄り添いながら、専門的な視点から子育てに関するさまざまな問題が解決できるようなサポートします。

本市では、平成28年度に市保健センター内に「やまぐち母子健康サポートセンター」を開設し、各地域の保健センター等と一体となって、子育て家庭への支援を展開しています。
令和4年10月3日（月）には、妊娠期からの相談支援体制を強化し、気軽に保健師等の専門職に相談できる環境を充実させるため、小郡保健福祉センター1階に、子育て相談スペースを開設しました。
新設した子育て相談スペースには、専任保健師1人、兼任保健師1人を配置し、妊産婦、子育て中の保護者やその家族を対象に、妊娠から出産、子育てに関するさまざまな悩みや心配事の相談を受け付けています。おむつ替えや授乳ができるスペースも設け、お子さんを連れて気軽に利用することも可能です。
こうした環境を充実させ、「やまぐち母子健康サポートセンター」を核として、全市域において妊娠期からの切れ目のない子育て家庭への支援体制を整えています。

【小郡保健福祉センター子育て相談スペース】
場所 小郡下郷609-5
相談受付 月～金曜9時～16時30分（祝日・年末年始除く）
相談方法 来所、電話、メール、オンライン、訪問による相談
連絡先 ☎060-1500
・8585 yboshisapo@cityyamaguchi.lg.jp

【やまぐち母子健康サポートセンター】
場所 糸米二丁目6-6（市保健センター内）
相談受付 月～金曜9時～16時30分（祝日・年末年始除く）
相談方法 来所、電話、メール、オンライン、訪問による相談
連絡先 ☎090-6840
・8585 yboshisapo@cityyamaguchi.lg.jp

えているほか、母子保健推進員など、地域の子育て支援に関わるさまざまな関係機関と連携した丁寧な支援も行っています。子育て家庭の皆さんが安心して気軽に相談できる窓口として、ぜひこれらのサポートセンターをご活用ください。

長門峡

国名勝指定100周年特集

文化財保護課 ☎083・920・4111



長門峡は、阿東地域から萩市にまたがる、阿武川や佐々並川を中心とした総延長約5kmの渓谷です。遊歩道沿いに流れる川のせせらぎや奇石、植物からなる風景など、魅力あふれる観光地として知られています。大正12（1923）年の3月に国の名勝（庭園・橋梁・峡谷・海浜・山岳その他の名勝地で、芸術上または観賞上価値の高いもの）に指定され、今年3月に指定100周年を迎えます。

長門峡を世に広めた2人

長門峡が国の名勝として指定される前、その美しさを世に広めた人物がいます。

明治時代末期、英国王立地学協会会員であったエドワード・ガントレットが、山口高等商業学校（現在の山口大学）に教師として赴任しました。ガントレットは、地形や地質への興味から長門峡の探索を行い、大分県にある耶馬溪（なかとやまけい）も素晴らしい景色であると賞賛し、「長門耶馬溪」と名付けました。ガントレットは県内の教育会で長門峡について講演を行い、その内容が新聞などで広く紹介され、長門



右：エドワード・ガントレット肖像（山口大学所蔵）
左：高島北海肖像（下関市立美術館所蔵）

峡が大きく注目されます。大正時代に入り、日本画家で地質学の専門家でもあった高島北海が探索を行い、改めて「長門峡」と命名しました。北海は、長門峡の学術的な価値を公表し、多くの地質学者が訪れるきっかけとなりました。当時の長門峡は、足場が悪く探索に苦労したため、北海は長門峡を描いた作品を制作し、その売り上げを長門峡の歩道建設に使いました。2人の尽力によって、長門峡の地質学的な価値や景観の美しさが世に広まり、その後、国の名勝に指定されました。先人たちの思いや努力に思いをはせながら実際に歩くことも、長門峡の楽しみ方の一つです。

長門峡の魅力

長門峡は秋の紅葉シーズンだけでなく、春の桜、夏の避暑、冬の雪景色など、年間を通して見どころが豊富です。大小の岩石、川や滝などの流水やその地形、動植物の多様さに溢れています。さまざまな魅力に溢れています。周囲の山地は、火山活動でできた火山岩や凝灰岩などからなり、数十万年前から数万年前に存在した湖の水が、日本海に流れ出るとき川底を削ってできたものと言われています。川辺の岩石は、流れて来たものと周囲からの落石によるものがあり、形状・大きさも多種多様です。遊歩道は、道の駅「長門峡」

付近から萩市の龍宮淵まで続き、全長約51km、歩いて約1時間40分の道のりです。川原に降りることができると千瀑洞口まで行って引き返すなど、調整しながらの散策がオススメです。

ウォーキングイベント

専門ガイドが同行し、見どころを説明しながら長門峡を散策する「長門峡ガイドウォーク」を3月5日（日）に開催します。詳細は、市公式ウェブサイト（下の二次元コード）をご覧ください。



長門峡の「今」と「昔」

下の写真は長門峡の洗心橋の今と昔の写真です。①の写真は絵葉書になっており、清流の川に架かる橋として紹介されています。形は変わりながら、昔も今も人々に愛される長門峡は、地域の宝として未来に残していきたい歴史文化資源です。



①昔の洗心橋（大正時代～昭和時代初期頃）
②今の洗心橋

3月12日（日）まで 阿東おでかけクイズラリー 開催中

長門峡の国名勝指定100周年を記念して、阿東地域の名勝などを巡るクイズラリーを開催中です。長門峡と同じく国指定名勝の2カ所（常徳寺庭園、徳佐八幡宮）、道の駅「願成就温泉」、長門峡の計4カ所に設置されたクイズを解いて応募箱へ投函すると、正解者の中から抽選で、5人にあとう和牛をプレゼントします。この機会にぜひ、阿東地域の名勝を巡ってみませんか。



常徳寺庭園



徳佐八幡宮



道の駅「願成就温泉」



道の駅「長門峡」



クイズの台紙とプレゼント応募箱は、道の駅「長門峡」の入口と道の駅「願成就温泉」の足湯そばの2カ所にあります。



圏域7市町のイベント情報

美祢 ①吉開菜央 Film & Dance.
②第9回秋吉台落語村

①映画作家・ダンサーの吉開菜央氏監督映画「Shari」上映に合わせ、打楽器奏者松本一哉氏との共演で即興パフォーマンスを披露、②昨年度文化庁芸術祭で新人賞を受賞した桂竹千代氏を迎え、気軽に落語を楽しむ会
日時 ①2月12日(日)14時～16時、②2月23日(木・祝)13時30分～14時30分
所 秋吉台国際芸術村(秋芳町秋吉50) ☎0837-63-0020

山陽小野田 がんきじ 岩崎寺所蔵仏像一般公開

県指定有形文化財「木造千手観音菩薩立像」など、平安時代中期から鎌倉時代初期に制作された7躯の仏像を一般公開します。年に一度のご開帳です。この機会にぜひご覧ください。
日時 2月18日(土)9時～16時
所 岩崎寺(大字有帆2289) ☎0836-83-3414

萩 萩・椿まつり

約25,000本のヤブツバキが色鮮やかに咲き乱れ、見頃を迎えます。期間中の土・日・祝日には、椿見どころ案内人による無料ガイドや萩椿小町によるおもてなしなどがあります。
日時 2月11日(土・祝)～3月19日(日)10時～15時30分
場所 笠山椿群生林(越ヶ浜)
萩市観光課 ☎0838-25-3139

宇部 梅まつり

こだわり銘梅酒の試飲会・即売会や、梅をモチーフとしたワークショップ・雑貨の販売、キッチンカーの出店などを行います。
日時 2月12日(日)10時～16時
場所 ときわ湖水ホール(大字沖宇部254)
宇部市ときわ公園課 ☎0836-54-0551

津和野 太鼓谷稲成神社 初午キャンペーン

2月5日(日)の初午大祭にちなみ、伏見に稲荷神がご鎮座された日「初午」にスポットを当てた初午餐の提供や、コラボ御朱印の授与など各種キャンペーンを開催します。
期間 3月1日(水)まで
場所 太鼓谷稲成神社など(後田409)
津和野町観光協会 ☎0856-72-1771

防府 毛利博物館企画展「うつくしいもの - 毛利家のお雛さま -」

「ひなまつり」にちなみ、豪華な「有職雛」の段飾りをはじめ毛利家伝来の雛道具や、姫君ゆかりの華麗な品々など、毛利家の女性たちを魅了した美しいものを多数紹介します。
日時 2月4日(土)～4月9日(日)9時～17時(入館は16時30分まで)
所 毛利博物館(多々良一丁目15-1) ☎0835-22-0001

TOPICS
市政トピックス

高校生対象「やまぐち元気・未来トーク」を開催

市長と市内の高等学校に通う高校生が「高校生の今と未来」をテーマに語り合う「やまぐち元気・未来トーク」を、12月18日(日)に山口県鴻城高等学校の生徒3人と、12月22日(木)に山口高等学校の生徒5人と開催しました。

市長は「若者が活躍するまち、すつと元気な山口」の実現のために、高校生の皆様が、日ごろ自分の『まち』をどう思い、将来どのような『まち』に住んでみたい、働いてみたいと思っているのかなど、話をさせていたただきたい」とあいさつをしました。



山口高等学校の生徒と



山口県鴻城高等学校の生徒と

いただいたご意見等は今後のまちづくりを生かし、若者世代の皆さんが住んでみたい、働いてみたいと思う魅力的なまちづくりを進めていきます。
◎広報広聴課 ☎083・934・2884

「脱炭素先行地域」の選定証が授与されました

12月20日(火)、有楽町のみうりホール(東京都)で開催された脱炭素先行地域選定証授与式で、西村明宏環境大臣から伊藤市長に選定証が授与されました。

本市は、環境省による第2回脱炭素先行地域の募集に対して「ゼロカーボン中心市街地」商店街・住民・企業・市の共創による市街地脱炭素化の実現」をタイトルとする計画提案書を提出し、11月1日(火)に本市の提案が脱炭素先行地域に選定されました。



授与式の様子

導的なモデルとなるべく、共同提案者の皆さん、そして市民の皆さんと共に地域脱炭素を通じた持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。
◎環境政策課 ☎083・941・2180

秋穂二島地域で活動する地域おこし協力隊が着任しました

1月10日(火)、秋穂二島地域で活動する地域おこし協力隊の着任式を市役所で行いました。



記念撮影の様子

着任した渋谷桃子さんは、造園業や生花の卸売業などに携わってこられた経験を生かし、秋穂二島地域で「真の山口産畜産物のブランド化のための飼料用トウモロコシの普及拡大」をテーマに活動します。

渋谷さんは「前職での経験や大学在学時に作物学を専攻していた経験も生かして、これから活動していきたい。まずは地元の生産者の方々のお話を聞きながら、飼料用トウモロコシの生産について勉強して、普及拡大に貢献できれば」と意気込みを述べられました。
◎農業政策課 ☎083・934・2816

表紙の写真「ハタチに集う」

表紙の写真は、1月8日(日)に行われた「二十歳のつどい」の一コマです。昨年まで行われていた成人式が、民法の改正による成年年齢の引き下げに伴い、今年から新たな名称で開催されました。新年が明けて一週間が過ぎたこの日、華やかな振袖や袴、スーツに身を包んだ参加者1385人が山口市民会館に集まりました。久しぶりに会う友人と写真を撮ったり、話をしたりする様子があちらこちらで見られ、会場は笑顔であふれていました。会場では中学校時代の先生からのお祝いメッセージが上映され、懐かしい恩師の映像に歓声が湧きあがりました。



中心商店街のどうもん広場で、人力車に乗ってレノ丸と記念撮影する参加者たち。

◎広報広聴課 ☎083・934・2753

今回のテーマは「宅配便」です。宅配便が再配達になると、配送するトラックの走行距離が増え、排出されるCO₂の量も増加します。再配達にならないよう、荷物の受け取り方を考えてみましょう。

◎環境政策課 ☎083-941-2181

再配達にならない受け取り方を、選ぶ

近年、通信販売の普及などにより、宅配便の取扱個数が増加しています。一方で、宅配便の個数のうち約12%が再配達となっており、CO₂排出量の増加による地球温暖化への影響や、宅配業者の労働時間の増加などの問題が生じています。

再配達を減らすために、時間指定サービスやコンビニ受け取り、スーパー等に設置された宅配便ロッカーの活用など、自分に合った受け取り方法を選択しましょう。



また、自宅の玄関先等

への置き配指定や、宅配ボックスの設置により、好きなタイミングで荷物を受け取ることが可能です。



玄関に設置した宅配ボックス

取り寄せ商品の注文など、いつ入荷(配達)されるのか分からないものもありますが、注文した商品などの配達について、できるだけ関心を持つことが大切です。

誰かに荷物を送る時にも、相手が受け取りやすい日時を事前に確認しておくスムーズです。荷物と一緒に、環境を大切にすることも贈りましょう。



新型コロナワクチン接種の証明書について

山口市接種予約・相談センター（毎日9時～17時） ☎ 083-976-6420 FAX 083-921-2672

接種時に本市に住民票があり、予防接種法に基づく接種を受けた方は、接種証明書を発行することができます。なお、本情報は1月17日時点のものです。**変更等の可能性がありますので**、最新の情報は市ウェブサイト（右の二次元コード）をご覧ください。市ウェブサイトは各地域交流センターと分館でも閲覧できます。



新型コロナワクチン接種証明書（電子版または紙版）を取得いただける方の区分

- ・【電子版】接種証明書 ⇨ マイナンバーカードとカードを読み取れるスマートフォンをお持ちの方
 - ・【紙版】接種証明書* ⇨ マイナンバーカードをお持ちでない方
- *マイナンバーカードをお持ちの方は、【紙版】接種証明書（コンビニ交付）をご利用いただけます。詳細は、市ウェブサイトをご覧ください。

【電子版】接種証明書の取得方法

国が提供するアプリとマイナンバーカードを使用して取得することができます。詳細はデジタル庁ウェブサイトでご確認ください。



デジタル庁

- 必要書類
マイナンバーカード、パスポート（海外用のみ）

■ アプリのインストール

App Store または Google Play で「接種証明書アプリ」と検索

- 問い合わせ先（接種証明書アプリに関する質問）
お問い合わせフォーム（右の二次元コード）から



【紙版】接種証明書（「海外・国内兼用」と「国内専用」の2種類）の取得方法

A 「海外・国内兼用」接種証明書

パスポートをお持ちの方が申請できます。

- 必要書類（※は市ウェブサイトまたは保健センターで取得可）

- ①新型コロナウイルス感染症予防接種証明書交付申請書*
- ②パスポート（有効期限内のもの。郵送申請の場合は、旅券番号、姓名と国籍が記載されているページの写し）
- ③接種済証または接種記録書（郵送申請の場合は写し）
- ④返信用封筒（郵送申請の場合。返送先の宛名を記入し切手を貼付したもの）
- ⑤委任状（本人以外が申請する場合）*

B 「国内専用」接種証明書

接種会場で発行される「予防接種済証」または「接種記録書」をお持ちの方は、原則、申請不要です。紛失、破損等した方で、接種証明書が必要な方はご申請ください。

- 必要書類（※は市ウェブサイトまたは保健センターで取得可）

- ①新型コロナウイルス感染症予防接種証明書交付申請書*
- ②本人確認書類（運転免許証、健康保険証等。郵送申請の場合は写し）
- ③返信用封筒（郵送申請の場合。返送先の宛名を記入し切手を貼付したもの）
- ④委任状（本人や同居の家族以外の方が申請する場合）*

■ A・Bの申請方法

次のいずれの方法も、接種事実の確認が困難な場合は、ご案内よりさらに時間がかかる可能性があります。

- ①郵送…山口市新型コロナウイルス感染症対策室（〒753-0079 糸米二丁目6-6）に必要書類を郵送。証明書は5開庁日以内に郵送します。
- ②窓口…保健センター（糸米二丁目6-6）に必要書類を持参（平日8時30分～17時15分受付）。15分程度お時間をいただきます。

誰もが誇れる山口市を

暦の上では、春の始まりを迎える季節となりましたが、まだまだ寒い日が続いています。体調管理には十分に気を付けていただきたいと思います。

さて、1月8日に、今年度20歳を迎えられる約2300人の皆さんをお祝いするため、従来の「成人式」の名称を「二十歳のつどい」に改め、初めての式典を開催いたしました。当日は、天候にも恵まれ、皆さんの晴れやかな表情に、多くの元気をいただきました。

若さ溢れる皆さんには、この機会に、改めてふるさとへの誇りや愛着を感じていただき、これからも無限の可能性を信じ、様々なことにチャレンジしていただければと思います。

本年は、本市にとって、これからの5年間を計画期間とする後期基本計画がスタートする大切な年です。「すつと元気な山口」の実現に向け、あらゆる世代の皆様の新たなチャレンジを、これまで以上に支え、応援してまいります。元気な県都山口の未来を共に築いてまいります。

山口市長

伊藤和貴



©りおた



共に歩む

